

## 第69回「ふれあいトーク」当日のやりとりコメント

### 【1】 1-1 近隣公園周辺の安全対策

舟石川近隣公園の駐車場不足により、近隣住宅地や車道での迷惑駐車が顕在化してきている。迷惑駐車は事故の誘発や近隣トラブルの原因になるだけでなく、草花や芝生の育成にも影響が出る。現状を確認し、状況に応じた対応策を検討してほしい。

#### ⇒【村長コメント】

駐車場を増やすしかないのか。検討する。

#### ⇒【都市整備課コメント】

歩道の車両駐車については、再度状況を確認する。必要であれば、前回の施工と同様にポストコーン設置等の対策を検討する。車道の路上駐車については、まずは注意喚起看板の設置を検討したい。

### 1-2 住民検診について

村のがん検診の受診率は、市町村別にみると常に上位にあるが、決して高い値ではない。受診者数を増やしていくためには、分析力を高めていく必要がある。また、「尿」と「血液」による簡便かつ高い検出率の検診も注目されており、実用化に向けた運用試験を行う自治体も出てきている。こうした簡便かつ高精度の検診の早期導入についても検討してほしい。

#### ⇒【村長コメント】

住民の健康づくりに力を入れていかなければならない。ご意見として伺う。

### 【2】 家庭菜園について

東海村家庭菜園設置組合を利用して家庭菜園をしているが、令和2年度で終了してしまう。家庭菜園ができる土地があるといい。

#### ⇒【村長コメント】

笠間市には週末に農業ができる「クライנגルテン」がある。そうした場所があると、農家でない人にも農業に親しんでもらうきっかけができる。ご意見として伺う。

### 【3】 在宅介護支援について

医療サービスのある在宅介護支援のシステムがあると良い。

#### ⇒【村長コメント】

在宅支援は現在いばらき診療所で行っているが、人手の問題もある。東海病院でもできないかという話をしているところだが、介護と医療をどのようにケアしていくかが課題。ご意見として伺う。

### 【4】 歩いて行けるとところに集いの場を

真崎地区に集いの場を作るということで検討委員会を設立しているが、話が進まず計画案がいまだにできていない。民間施設の一室を活用したいが、まだ計画段階であり、実行段階ではない。スケジュールや要綱について、検討委員会でも住民案を出したが担当課からは返事がない。

⇒ **【村長コメント】**

民間施設の一室が使えるのであれば、実行段階に進んで良いのではないかと。真崎地区の住民だけが入った任意の組織であり、要綱などを作っていたらいいという話ではない。必要であれば他の住民にも説明する。これまで調査してきたものがむだにならないよう、提言としてまとめていただく形でも良いと思う。

⇒ **【地域づくり推進課コメント】**

検討委員会において話し合ってきた内容が、他地域における前例となることから、地域の皆様、地元自治会、村の3者がそれぞれ多くの意見を出し合い、十分なる議論を交わしてきたところで。今後、これまでの取り組みを整理し、まとめていきたいと考えております。

**【5】共有地の件**

区画整理でできた共有地があったが、確認したところ所有者が増えてしまっており、整理する手続きができない。このことについて何も説明も受けておらず、個人で手続きしてくださいというのは違うのではないかと。司法書士などにも確認してもらった。手続きは村で最後までやってくれるのか。また、所有者の名前が変わっている点について、いつ変更されたのか確認してほしい。場合によっては議会にも話をする。

⇒ **【村長コメント】**

担当課に確認する。

⇒ **【区画整理課コメント】**

ご意見・ご要望をいただきました土地につきましては、個人から個人への権利移動となりますので、名義を土地区画整理事業による職権（囑託）において個人名義にすることはできません。

しかしながら、共有地の権利に対しましては、将来の相続登記や売買などにより、権利によっては不安があると思われるので、村といたしましてもほかの共有地権者の方々に対し、その意向をそれぞれ個別に説明してまいります。

**【6】6-1 学童クラブについて**

学童クラブを増やすべき。娘が現在通っている民間学童クラブは、自宅から歩いて通うのが困難であるため、別の学童クラブに入れたいということ、現在通っている民間学童クラブに相談した。通っている学童クラブからは、役場の担当課に確認し連絡すると回答があり、後日、希望する学童クラブの利用はできないと文書で連絡がきた。利用できない理由を現在通う民間学童クラブへ直接聞いたが、詳細は聞けなかった。利用時間が長い子が優先なのかと聞くと、「そのように考えてもらって良い」との回答だった。このような対応や利用できない理由について納得がいかない。

⇒ **【村長コメント】**

学童クラブ利用の優先順位は、点数化し判断している。一世帯ごとの点数を公表するのは難しいが、点数の基準を公表することは必要と考える。

**6-2 私立学童クラブに通う世帯への補助金について**

公立よりも私立の学童クラブの方が行事が少ないのに利用料金は高額。就労時間が短く収入が少ない世帯よりも、就労時間が長く収入が多い世帯の方が、公立学童クラブを優先的に利用することも納得がいかない。私立学童クラブに通う世帯には補助金を出し、公立学童クラブに通う場合の利用料金と同じにした方が良い。

⇒ **【村長コメント】**

現在、舟石川と中丸学区は学童クラブが不足している。舟石川は対象者が多くなる見込みはないが、中丸は多くなることを予想している。例えば、中丸学区には指導員の意見交換のしやすさ

等も考え既存の学童クラブの近くに新たな学童クラブを設置するなど、検討していきたい。

※特筆事項がなかった方につきましては、掲載を割愛させていただきます。